

第5回サブオービタル飛行に関する官民協議会

スペースポートに関する国内外動向

一般社団法人Space Port Japan

# Space Port Japanの紹介

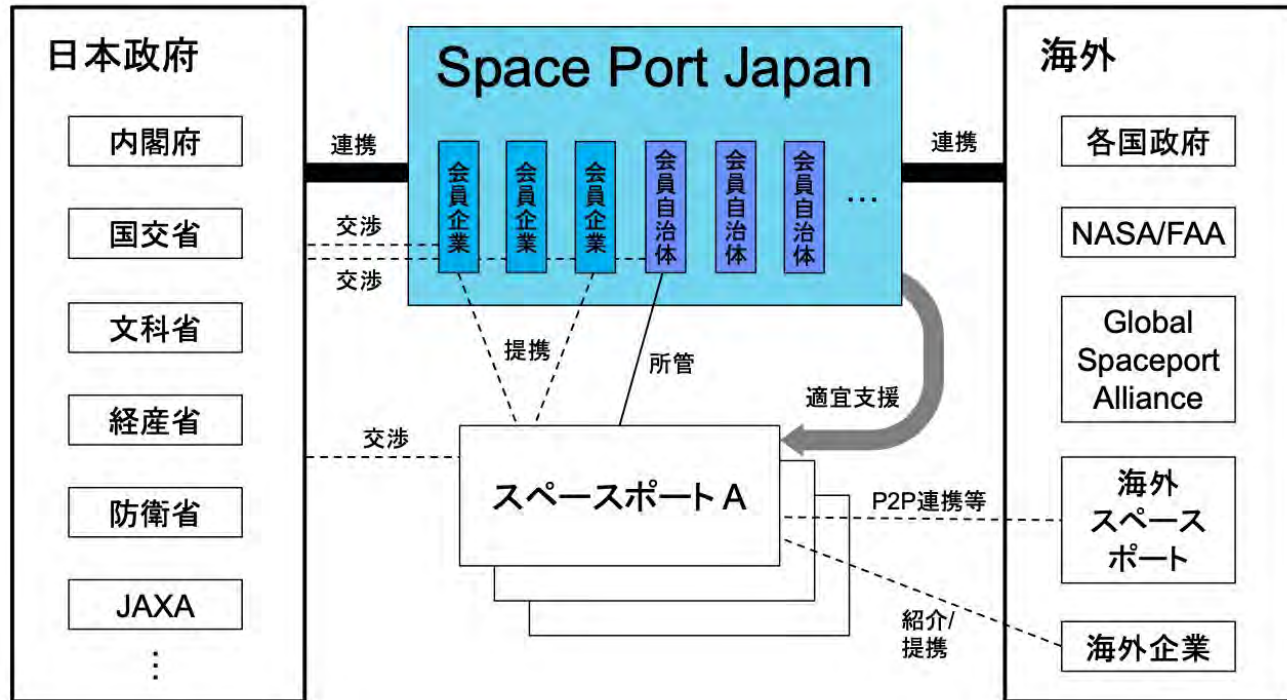
# Space Port Japanについて

- ・法人名:一般社団法人Space Port Japan
- ・設立:2018年7月
- ・目的:日本に複数のスペースポート(宇宙港)を開港することをもって  
広く日本の宇宙関連産業を振興する。そして将来は日本製の有人  
スペースプレーンが日本のスペースポートに就航することを目指す。
- ・主な活動:当法人が日本におけるスペースポートのハブとなる
  1. ビジネス機会の創出
  2. 政府機関との連携
  3. 国内外の関連企業および団体との情報交換および連携
  4. 情報発信、勉強会やイベントの開催 など
- ・URL: [www.spaceport-japan.org](http://www.spaceport-japan.org)



# Space Port Japanの役割

長期的な目線に立ち、ルール作りや政策作りに参加。各スペースポート、自治体、機体メーカー等が連携することで、動きを加速させる(海外連携は必須ではない)



# SPJが連携する企業や自治体の紹介(抜粋)

旅行

ANAホールディングス  
日本航空  
JTB  
クラブツーリズム

空港運営

日本空港ビルデング  
丸紅  
三井不動産  
三菱商事  
三菱地所

金融・保険

オリックス・レンテック  
東京海上日動火災保険  
三井住友海上火災保険  
三菱UFJ銀行

機体

エアバス・ジャパン  
Space Walker  
PDエアロスペース  
将来宇宙輸送システム

インフラ

大林組  
鹿島建設  
関西電力  
きんでん  
大成建設  
第一カッター興業  
日揮  
日本工営  
Space Cotan  
ASTROCEAN

メディア

日本テレビ放送網  
ビッグロープ  
フジテレビジョン

その他

梓設計  
荏原製作所  
クリークアンドリバー  
兼松  
サントリー食品  
JSOL  
スペーストゥデイ  
大陽日酸  
丹青社  
DNVビジネスアシュアランスジャパン  
電通  
TOPPANホールディングス  
2100  
日本通運  
ハーモニックドライブシステムズ  
博報堂DYメディアパートナーズ  
有人宇宙システム

自治体

北海道  
大樹町  
三沢市  
茨城県  
小松市  
静岡県  
和歌山県  
串本町  
鳥取県  
大分県  
国東市  
別府市  
鹿児島県  
肝付町



# 国内のスペースポートについて

企業ロゴは抜粋



北海道/大樹町



和歌山県/串本町



大分県/国東市



鹿児島県/南種子町



鹿児島県/肝付町

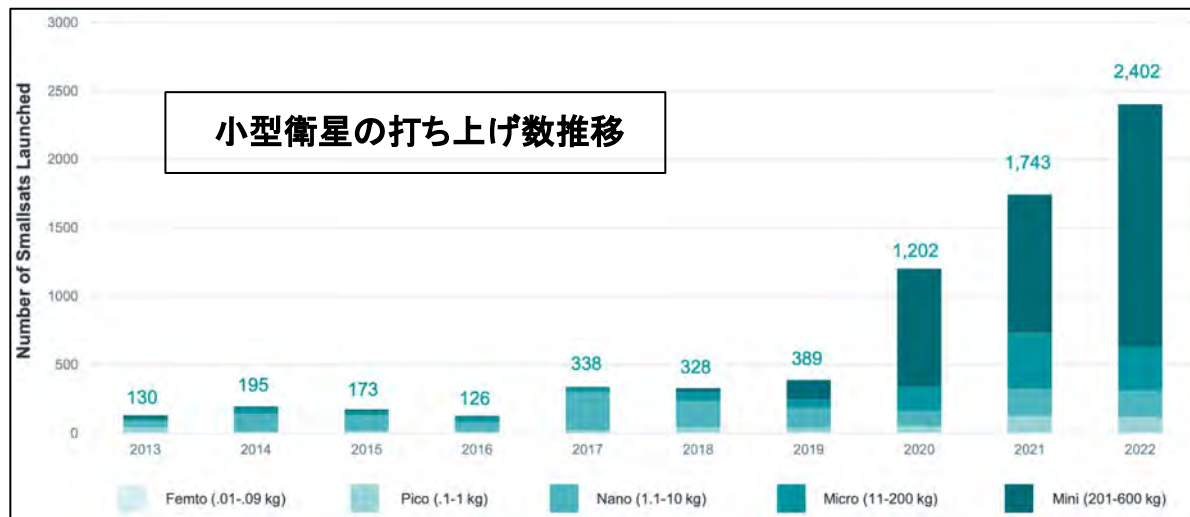


沖縄県/下地島

# 海外スペースポートの現状

# (参考)打ち上げ需要の高まりで宇宙港が不足

小型衛星  
の打ち上  
げが急増



本来であれ  
ばビジネス  
チャンス！

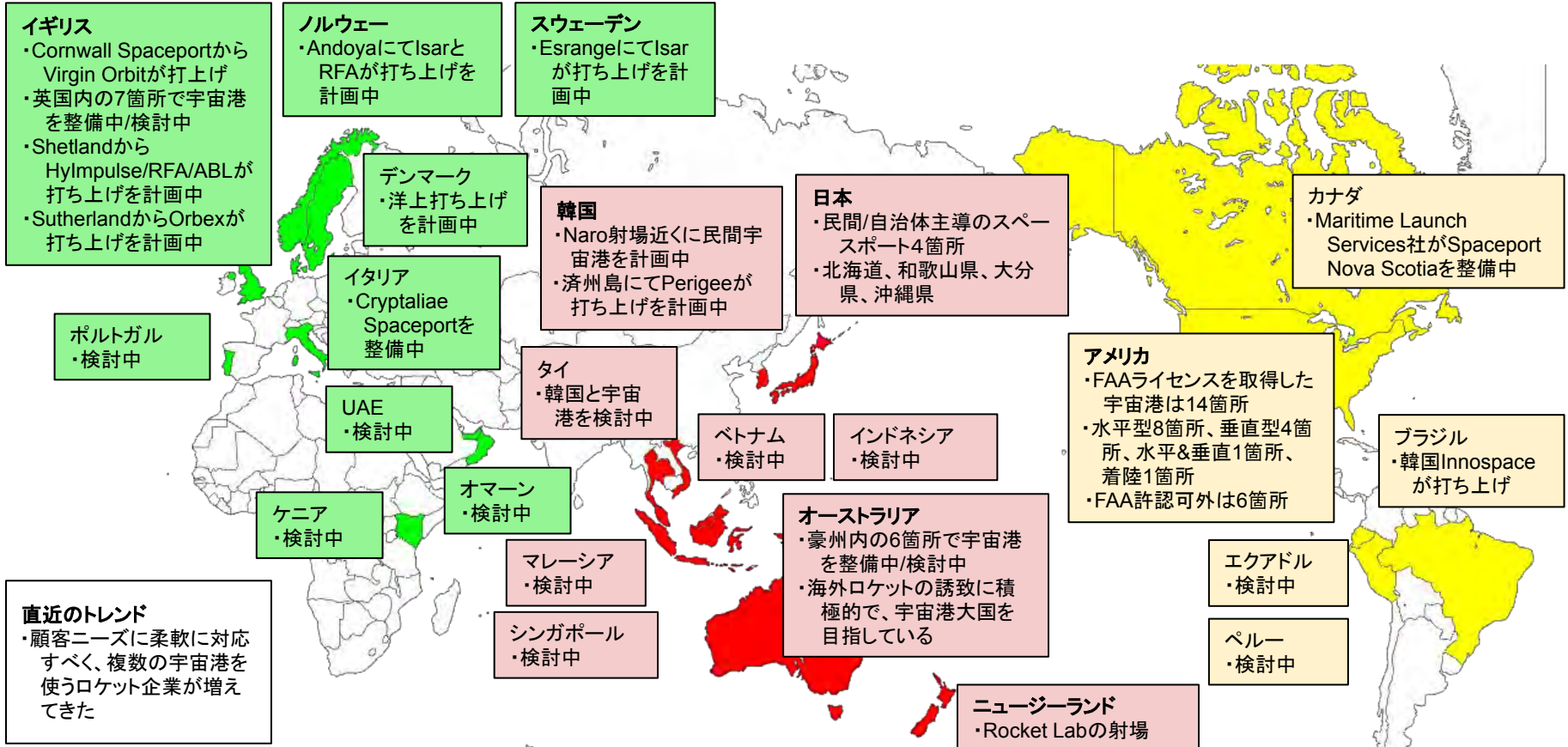
ロケットが不  
足して取り合  
い状態

ロケットを打  
ち上げる場  
所も不足

日本の商用  
小型衛星は  
海外打上げ



# 世界の主なスペースポートの検討・開発状況

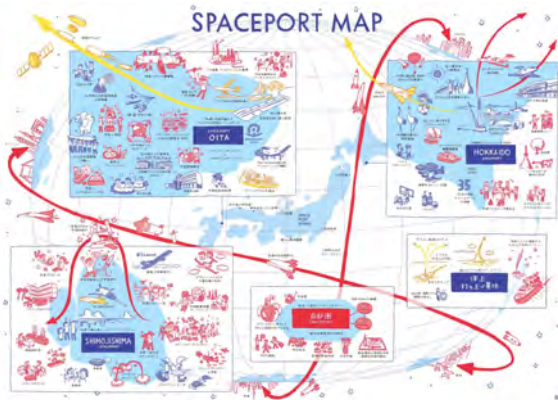


# 将来像と現状の課題整理

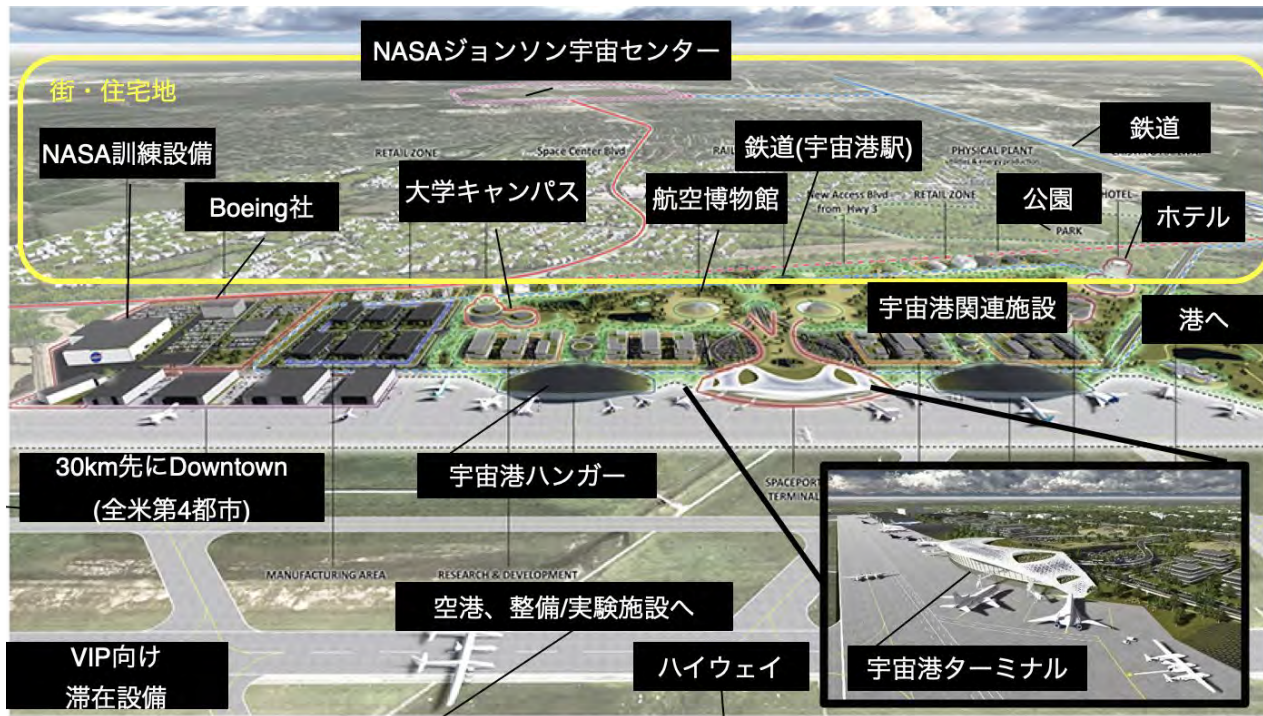
# 将来像: スペースポートが作り出す経済圏

スペースポート作りは、まちづくりであり、ものづくりや人づくりにも大きく影響を及ぼし、あらゆる関連産業への波及効果を生み出す。

日本が強みとするまちづくりがスペースポート産業においても生きてくる。



## ヒューストンスペースポートの例(都市型スペースポート)



# 国内における現状と課題

## 国内企業



ロケット/スペースポート不足により打ち上げ需給が逼迫、日本にとってもチャンス。一方、国内小型商用衛星はほぼ海外からの打ち上げ。リスクを取って活動している打ち上げ事業者とスペースポートの支援にテコ入れをすべきであり、特に資金面(アンカーテナンシー)での支援が必要な状況。

## 海外企業&国内企業



その他複数の  
海外企業  
(非公開)

米国との連携に加えて、法整備や許認可を加速させる必要がある。特にAPACでスペースポートの取り組みが活発になってきており、このままだと打ち上げ市場を日本が失う可能性がある。まずは国内外の事業者を巻き込んで日本から宇宙輸送ができる場作りが必要。

# まとめ

1. **スペースポートの競争は激化しており、日本としてもスピーディーな対応が必要**
2. **スペースポート/打ち上げ事業に関する法整備の加速**
3. **リスクを取って取り組んでいる事業者の支援が急務**
4. **内需拡大が見込める場合、海外連携も支援すべき**
5. **日本のスペースポート/宇宙輸送に関する将来ビジョン策定の必要性**